

ふくちやまし 議会だよ!

福知山城 どっこちゃん

No.24

平成10年11月10日
発行 福知山市議会

編集
福知山市議会だより編集委員会
福知山市字内記13の1
0773(22)6111



満開の「そばの花」に見守られて稲刈り（9月29日、雲原仏谷で）

9月定例市議会の概要

9月定例市議会は9月8日から28日までの21日間にわたって開催された。この定例会では平成10年度一般会計補正予算など14議案を原案どおり可決、「10年度決算の認定」2議案は16日に設置した「決算審査特別委員会」で継続審査を行うこととした。また「地方分権推進委員会第五次勧告に向けた公共事業の見直しに関する国の直轄管理河川等の考え方に対する意見書」及び「介護保険制度の改善を求める意見書」を全会一致で可決、関係機関に送付した。

▼補正予算

一般会計で8億5,134万円を補正し補正後の総額を287億3,656万2千円とした。また6特別会計で6億977万2千円を補正、補正後の全会計の総額は、657億7,313万4千円となつた。

なお今回の補正総額14億6,200円は国の総合経済対策によって事業費が追加割当されたことによるものである。

▼人事議案

教育委員に奥田省三氏（昭和町・57歳・再任）、固定資産評価審査委員会委員に浅尾善逸氏（南栄町・70歳・再任）、人権擁護委員の候補者に芦田美津子氏（多保市・67歳・再任）の任命・選任・推せんにそれぞれ同意した。



般質問

(9月定例会)

介護保険への万全の対策を。
30人学級・雨漏り校舎の改築を

日本共産党市会議員団

質問 介護保険制度スタートを控

えて市民の不安が高まっている。現行の福祉制度よりも後退させないことが前提だが、市長の見解は。

質問 演説会への呼びかけを行っている。後援会への入会をすすめたりが問題はないのか。

質問 自治会長は特別公務員であ

るが、地方公務員法

の規制対象にはあたらない。しかし、地位利用の運動をすることはだめだ。

質問 消防施設の地元負担は、綾部では廃止されている。割り当て寄付になつて

いる本市のやり方はただちにやめるべきだが。

質問 市としては、自主的な寄付を考えている。

質問 農業予算は、土木事業が主体となつていて、農業者が求める

農業振興に力を入れるべきだが、限り一クラスの人数を減らせない

か。また、雨漏りする校舎や体育馆の改修は。

質問 クラス編制については、現

行の法律ではむずかしい。いま審

R429の安全対策は・市長選の公約実現は・公選法改正の成果は

市民クラブ

質問 国道429号線の危険箇所の安全対策の改修状況は。

答弁 安全総点検の事業は終了し、危険箇所については関係機関にて対応していく。和久寺交差点については一時停止及び学校標識を設置済み、今安大門線交差点について横断歩道の変更と信号機の設置について上申中、コミニセン入口の見通しの悪い道路については支障物件を移設中、上豊方面の歩道関係については府の事業において地域調整の中で改修の計画をしている。

質問 公約どおり、一党一派に偏しない市政の実現に努力すべきではないか。

答弁 約束どおり、一党一派に偏しない公平な市政実現に努力する。

質問 公約中、市情報の公開や、福祉施設及び介護の充実等はどのように取り組む方針か。

答弁 開かれた市政の実現には市情報の公開は時代の要請でもあり、府下の状況をみながら検討する。また福祉施設や、介護の充実等は今後極めて重要な施策となるので広域的な実施等についても慎重に検討したい。

質問 投票時間延長など公職選挙法が改正されたが、今年7月の市長選での効果は。

答弁 投票率男性50・61%、女性52・72%。不在者投票は2,162人。うち郵便投票は申請者が20人で、今回6人が利用。代理投票は「身体の障害」など62人、「点字」2人で総数は前回と同じ。7時から18時の投票数は2万2,330人、18時から20時の投票数は2,237人である。不在者投票の場所については今後検討していきたい。



30人学級が待たれる小・中学校▶

質問 40人を基礎としている小・中学校の学級編制を地方自治体にゆだねる方向が打ち出されている。本市でも出来る限り一クラスの人数を減らせないか。また、雨漏りする校舎や体育馆の改修は。

答弁 クラス編制については、現

行の法律ではむずかしい。いま審

議会で審議中。学校施設の雨漏りについては、早急に改修する。

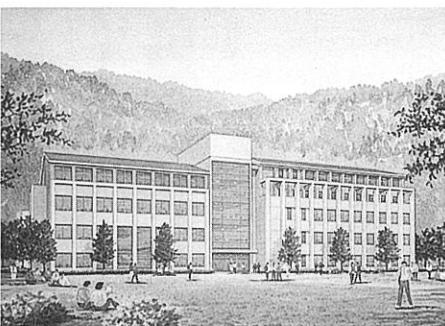
質問 自治会長の選挙活動について、後援会への入会をすすめたりが問題はないのか。

質問 仮称「京都創成大学」の基本協定・通学区・厚生会館について
政和会

いかなる基本協定の概要について、また建築工事等のチェック体制はどうに考えているのか。

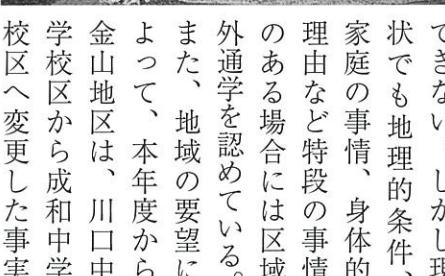
答弁 去る9月10日市議会議長及び商工会議所会頭の立ち会いのもと締結した基本協定は、設置者である成美美学苑が学部等の基本的内容と市民の期待に応える大学という位置づけを明らかにして約束し、市は設置にあたり必要な支援を約束するという双務協定である。市の支援は議会で同意いただいた予算27億円の範囲内で行うもの。新築校舎は鉄筋コンクリート造り5階建てで計画されている。建築工事等については、市の建築技師による、設計・施工監理を行なう予定であり、また大学からもそうした要請を受けている。

小・中学校通学区域は教育委員会が画一的に決めていたが、



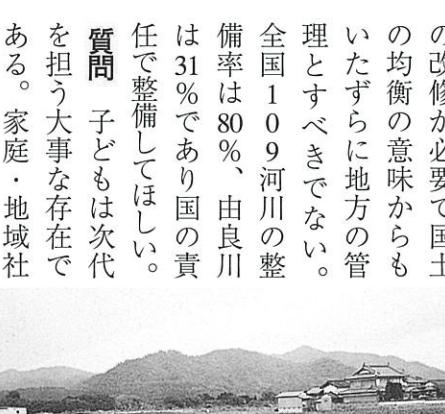
仮称「京都創成大学」の学舎完成イメージ▶

質問 仮称「京都創成大学」の学舎完成イメージ▶
答弁 通学区の彈力化が言われてゐるが、現状の学級編制基準では通学区域を設定して、児童生徒の数を正しく把握しないと学級編制ができないし、従つて教員配置ができる。しかし現状でも地理的条件、家庭の事情、身体的理由など特段の事情のある場合には区域外通学を認めている。また、地域の要望によつて、本年度から金山地区は、川口中学校区から成和中学校区へ変更した事実もある。



質問 厚生会館改修調査費がついたその後の取りくみ方は。
答弁 改修には多大の経費が必要で、基本調査を慎重にしている。年内に一定の見解が出ればそれを基本計画として取りまとめる。大ホール、小ホール、照明等含め考へる。結論はしばらく待つてほしい。

小・中学校通学区域は教育委員会が画一的に決めていたが、



大豆の集団転作▶

質問 由良川改修の進捗状況と今後の見通しは。平成10年度当初と補正予算で大きな金額になつたが、その事業の配分は。

答弁 かつてない予算である。これまでの懸案個所がかなり進むと思う。今後は戸田地域が大きな課題であり充分な予算確保に努めた



質問 由良川改修の進捗状況と今後の見通しは。平成10年度当初と補正予算で大きな金額になつたが、その事業の配分は。

答弁 かつてない予算である。これまでの懸案個所がかなり進むと思う。今後は戸田地域が大きな課題であり充分な予算確保に努めた

文化振興・農村女性ネットワークへの支援・上六保育園の早期改築

福政会

的支援を是非とも図られたいと切望するが市長の見解は。

答弁 農村には女性の力が必要で

女性によって支えられているとも言える。今後組織化に向けて府と調整する中で努力する。

質問 女性議会の開催について、

担当課の方で具体的な内容が検討

ギヤラリーの有効活用は。

答弁 土地は府、建物は労働省のも

ので大蔵省が管理し、建て増し分は

府のものとなつており、今年度中に払い下げを受けた

いと思つてゐる。今まででは使えないでので、改装す

る必要があり、もう1～2年の猶予

がいる。一部をギヤラリーとして利用したらと思つてゐる。文化資料館に山積みになつてゐるものを見

市民に見てもらいたい。

質問 女性の地位向上、農村の活性化を図ることを目的として組織化された農村女性ネットワーク活動に対しても手厚い予算



丹波生活衣コレクションの一例▶

答弁 12月は議会もあり2月頃を予定している。予算は14万円を計上し、定数は26名とした。議員の選任は地域別か年齢別か今後の課題として検討する。

質問 上六の保育園の改築について昨年の12月議会で10年度に具体的な方策を考えるとのことだったが、改築の見通しは。

答弁 建設されてから30年になら

ないので国補助対象にならず難しいが、思いきりも必要だ。まず用地を確保してから検討する。地元にも御協力をいただきたい。

北陵地区の農業集落排水事業・大呂長谷林道の環境整備

自民クラブ

質問 北陵地区住民の悲願であつた農集排事業も、実施設計の段階になつたが、今後どのような手順で進めていくのか。また、供用開始年度はいつ頃か。

答弁 農集排は、若い人達が定住するためにも、どうしても進めなければならない事業だ。本市では重点施策としてやっていいる。平成11年度に実施設計をした。今年度は現地測量をしている。住居が点在しているので単価が非常に高くなつた。

質問 雲原診療所は、市民病院から医師の派遣を受け、へき地医療にあつていただいており感謝している。年々患者数も増え、中で新しいレン



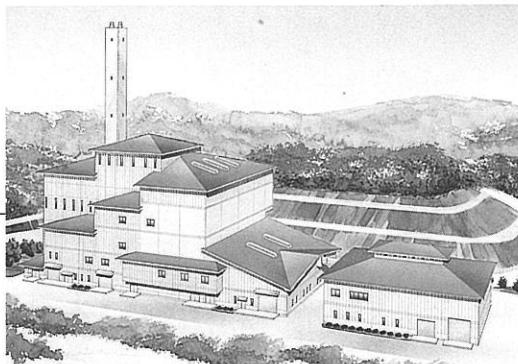
医療器機充実などを 雲原診療所▶

答弁 施設、あわせて診療所入口に高齢者、障害者のためのスロープと自動ドアの設置を。市民病院から医師4人を派遺、診療収入も上がつていて、目に見えないところで市民病院の良さが發揮されている。スロープなどは必要で十分検討する。またレントゲン装置も検討したい。

最適な場所であると思うが、市長の考えは。

答弁 大呂から金山に通じる林道だ。都会の人々に来てほしい三岳青少年山の家と、大呂自然休養村・北陵コモンの施設の連携が大切で、林道の整備を図る必要がある。地元住民がご苦労されて養犬業者が退いた今、早急に行政が手を入れなければならぬと思つ。

| | |
|--|---|
| 商品券の活用で地域おこし 環境汚染対策について | 質問 無会派 |
| <p>恩恵がなく、減税世帯でも将来への不安から貯蓄に回った。景気の即効策として期限付きの商品券を出せば消費意欲を喚起できる。市が支給する祝い品や見舞金を商品券にすれば予算を増やす商工振興ができるのでは。</p> <p>答弁 商品券発行は問題も多い。商工会議所加盟店は承知したとしても、他の商店はどうか。換金、税金の問題もある。一度、実施をしている園部町に尋ねるなど、慎重に取り扱わねばならない。いま発行するより調査が先決だ。</p> <p>質問 燃焼排ガスは周辺に拡散するのでダイオキシンによる土壤汚染が問題だ。施設周辺の土壤汚染の実態調査の実施は。</p> <p>答弁 周辺の土壤調査はやつていな。いずれ国・府の指示が出る</p> | <p>だらう。その時に応じる。</p> <p>質問 生殖機能の異常、出生率の減少、アレルギー症など免疫機能を阻害する環境ホルモン問題についての対応を協議する「連絡会議」を府内に設置する考えは。</p> <p>答弁 本市一市の問題ではない。情報は入手しなければならないが、いま府内に「連絡会議」をもつよりも、国・府の方針をまちたい。</p> <p>質問 自力で二階などからタンスや家電製品を下ろすのは大変だ。粗大ゴミの搬出を希望する高齢者や障害者宅へ出向き、助けられる制度を。</p> <p>答弁 今後のこととして検討を加えていきたい。</p> <p>質問 燃えないゴミの収集を現行の月2回から週1回にできなか。</p> |



環境に配慮した新ごみ焼却施設(イメージ図)

答弁 本日、市議補欠選挙で当選の新議員（梶田司正、藤井節子）初登庁、非核宣言自治体全国大会（広島）原爆死没者慰靈式・平和祈念式（広島）

3日 市議補欠選挙で当選の新議員（梶田司正、藤井節子）初登庁、非核宣言自治体全国大会（広島）

5日 原爆死没者慰靈式・平和祈念式（広島）

6日 議会運営委員会行政視察（～11日）

10日 議会運営委員会行政視察（～11日）

18日 同和対策特別委員会行政視察（～19日）

25日 滋賀県草津・彦根・八日市市議会視察来市

27日 熊本県荒尾市議会視察来市

答弁 本市一市の問題ではない。情報は入手しなければならないが、いま府内に「連絡会議」をもつよりも、国・府の方針をまちたい。

質問 自力で二階などからタンスや家電製品を下ろすのは大変だ。粗大ゴミの搬出を希望する高齢者や障害者宅へ出向き、助けられる制度を。

答弁 今後のこととして検討を加えていきたい。

質問 燃えないゴミの収集を現行の月2回から週1回にできなか。

答弁 燃えないゴミは年々増えている。分別収集をすればするほど増える。週1回を十分検討してみたいが、燃えないゴミ対策にもつと製造業者らが責任を持つてほしい。

21日 各常任委員会（議案審査）

22日 議会運営委員会

23日 大学設置対策特別委員会

24日 定例会開会（議案の提案説明）

25日 全議員協議会

26日 議会運営委員会

27日 議会運営委員会

28日 議会運営委員会

29日 議会運営委員会

30日 決算審査特別委員会

議会日誌

【8月から10月】

| 8月 | | 9月 | | 10月 | |
|-----|---|-----|---------------------|-----|---|
| 3日 | 市議補欠選挙で当選の新議員（梶田司正、藤井節子）初登庁、非核宣言自治体全国大会（広島） | 5日 | 原爆死没者慰靈式・平和祈念式（広島） | 1日 | 一市三町議長会（福知山） |
| 6日 | 議会運営委員会行政視察（～11日） | 10日 | 議会運営委員会行政視察（～11日） | 5日 | 総務委員会行政視察（～7日） |
| 18日 | 同和対策特別委員会行政視察（～19日） | 25日 | 滋賀県草津・彦根・八日市市議会視察来市 | 6日 | 市民厚生・経済・文教建設の各委員会行政視察（～8日）、新潟県上越市議会視察来市 |
| 27日 | 熊本県荒尾市議会視察来市 | 27日 | 熊本県荒尾市議会視察来市 | 9日 | 議会だより編集委員会 |
| 28日 | 議会運営委員会 | 28日 | 議会だより編集委員会 | 12日 | 栃木県今市市議会視察来市 |
| 29日 | 議会運営委員会 | 29日 | 議会だより編集委員会 | 14日 | 滋賀県彦根市議会視察来市 |
| 30日 | 議会運営委員会 | 30日 | 議会だより編集委員会 | 15日 | 鉄道高架事業特別委員会行政視察（～16日） |
| | | | | 20日 | 議会だより編集委員会 |
| | | | | 21日 | 由良川沿川市町議会関係委員会の陳情（建設省ほか、～21日） |
| | | | | 22日 | 愛媛県東予市・丹原町下水道事務組合議会議員視察来市 |
| | | | | 23日 | 京都府市議会議長会 |
| | | | | 24日 | 公誠小学校社会見学（本会議場を見学） |
| | | | | 25日 | 決算審査特別委員会 |
| | | | | 26日 | 決算審査特別委員会 |
| | | | | 27日 | 決算審査特別委員会 |
| | | | | 28日 | 決算審査特別委員会 |
| | | | | 29日 | 決算審査特別委員会 |
| | | | | 30日 | 決算審査特別委員会 |

25日 由良川改修促進特別委員会と幹事会合同による台風災害等報告説明会

28日 本会議（各委員長審査報告、採決ほか）（閉会）

議会だより編集委員会

議会運営委員会

議会運営委員会現地視察（駅周辺ほか）

請願の審査結果

可決した意見書(要約)

【継続審査扱い】

介護保険制度の改善のために国への意見書を求める請願

2 輔事業として取組むべきである。
事業を見直す場合でも、経緯や整備状況を踏まえ、一律の枠で都道府県へ移管すべきでなく、整備水準が低く、水害の恐怖から逃れ得ない一級水系においては、引き続き国の直轄事業で整備すべきである。

3 整備率が全国平均を大きく下回っている由良川改修については、引き続き国の直轄による整備促進を強く要望する。

●提出先

内閣総理大臣、大蔵大臣、建設大臣、自治大臣、総務大臣、内閣官房長官

介護保険制度の改善を 求める意見書

地方分権推進委員会第五次勧告に向けた公共事業の見直しに関する国・直轄管理河川等の考え方に対する意見書

国は、直轄公共事業に関して、単一都道府県内を流れる河川を都道府県管理とする考え方を示している。由良川改修の進捗率は、築堤整備が30%程度で、全国109の一級水系の平均整備率80%に比べ、大きくなっている。

とりわけ本市では、西中筋地域の改修計画の早期策定と事業着手が喫緊の課題であり、流域住民の生命と財産を守る最重要事業である。よって次のとおり意見を申し述べる。

- 治水事業は、国土保全や防災、地域づくりの基本である。国は、この重大な使命を果たすため、今の一級河川の制度を堅持して、直
- 事業を見直す場合でも、経緯や整備状況を踏まえ、一律の枠で都道府県へ移管すべきでなく、整備水準が低く、水害の恐怖から逃れ得ない一級水系においては、引き続き国の直轄事業で整備すべきである。
- 全ての国民が適切なサービス
- 要介護認定は、公平公正に留意し、迅速に判断でき、また、不服申立等に的確な対応ができるよう、必要な措置を講じること。

- 要介護認定員ケアマネージャー…
（削除）
- 介護保険認定審査会5名…
（削除）
- ケアマネージャー…

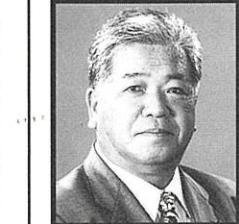
記事の訂正について

前回（平成10年8月10日付発行）の議会だより第4面の4段目（介護保険についての答弁）の記事の一部を次のとおり訂正します。

●保険加入は40歳以上60歳未満…

保険加入は40歳以上（削除）…
要介護認定や保険料徴収等の事務への支援に万全を期すこと。

●要介護認定は、公平公正に留意し、迅速に判断でき、また、不服申立等に的確な対応ができるよう、必要な措置を講じること。



編 集 後 記

福田幸雄議員逝去

去る10月10日、森田幸雄議員（当時61才）が腹部大動脈りゆう破裂のため急逝されました。

森田議員は、近畿自動車道対策特別委員会、総務常任委員会、建設常任委員会、地域情報化対策特別委員会、大学設置対策特別委員会の各委員長などを歴任され、平成7年5月から8年5月までは福知山市議会議長を務められました。

心からご冥福をお祈り申し上げます。

森田幸雄議員逝去



スポーツ、芸術、味覚に適した季節がやってきました。しかしありがたくない台風も7号、10号と連続して襲来し、水による被害、土砂くずれなど、かなりの被害がでました。この事態を教訓に、なお一層災害に強い福知山市づくりに努めてまいります。